

令和4年度おおいたDX共創促進事業委託業務
質問・回答

番号	質問内容	回答
1	ODX推進パートナーをはじめとした各種募集・登録における目標数値が設定されているが、達成できなかった場合はどのような対応となるのか。	○原則、仕様書の目標数値を達成することが条件です。達成できなかった場合の対応は、県と受託者で協議の上、決定します。
2	○パートナー及び宣言企業の登録に関する承認は、受託者の選定内容をもとに県で判断するという理解でよいか。	○貴見のとおりです。
3	○支払い方法について、「受託者からの請求に基づいて行う。」と記載があるが、複数回の請求はできるか。 ○また、パートナーに対するコンサルティング料及びソリューション提供料の支払いについて、支払基準に達しているかは、受託者からの申請をもとに県で判断するという理解でよいか。	○県と受託者で協議の上、前払いをすることは可能です。 ○コンサルティング料等の支払いについては、貴見のとおりです。
4	ODX推進パートナーは、県内外問わず募集を行ってよいか。	○貴見のとおり、県内外問わず幅広く募集していただく想定です。
5	○伴走型モデル創出プロジェクトが何らかの理由で中止となった場合、進行分に応じてパートナーへの費用は支払ってよいか。	○中止となった理由を踏まえ、県と受託者で協議の上、決定します。
6	○伴走時にパートナーが期待する役割を果たせていないと判断する基準、発生した際の対応は。	○仕様書に記載しているとおり、受託者は、プロジェクトを成功に導くために、パートナーの支援を進捗管理・分析し、パートナーに助言等を行うこととしております。
7	○無料相談の実施について「1社あたり2回まで無料で実施」との記載があるが、3回目以降は有償含め、受託者で判断・対応してよいか。	○事業の効果を最大化するために必要であれば、3回目以降の対応も提案次第で可能と考えますが、内容については、県と受託者で協議の上、決定します。
8	○作成する事例集のイメージ(ページ数、事例数、カラー/モノクロなどの情報)について教えていただきたい。	○仕様書に記載しているとおり、本事業の目的に沿った最適なページ数を提案してください(事例数も含む)。 ○カラー/モノクロについては、カラーを想定しています。
9	○中間報告会を行うタイミングについて県の想定があれば教えていただきたい。	○本事業の効果的な情報発信やプロジェクトの機運醸成等に最適な開催時期をご提案ください。
10	○セミナーを行う場所として県の施設の利用は可能か。	○セミナーの会場は外部施設を想定していますが、県の施設の利用含め、会場については県と受託者で協議の上、決定します。

番号	質問内容	回答
11	<p>○DX推進パートナーは大分県内外企業での構成で問題ないか。</p> <p>○本事業受託者がITコンサルティングおよびITベンダーとしての知見を有する場合は、DX推進パートナーを兼務しても問題ないか。</p>	<p>○パートナーは県内外問わず幅広く募集していただく想定です。</p> <p>○受託者がパートナーに登録することも可能です。</p>
12	<p>○交流会へのDX推進パートナーの招聘は、感染対策を考慮して人数の制限を設けても良いか。</p>	<p>○感染状況に応じて会場参加人数に制限をかけることは考えられますが、オンライン参加とのハイブリット形式により、多くの参加者の確保に努めてください。</p>
13	<p>○企画書にページ制限があるが、目次・中扉はカウントされないと考えてよいか。</p> <p>○事例集はデータ納品で問題ないか。</p>	<p>○貴見のとおりです。</p>